

2019年8月21日

SLM for Revit Structure リリースのご案内

株式会社ソフトウェアセンター

断面表自動作図プログラム「SLM for Revit Structure」（開発：株式会社日建設計）
Autodesk Revit 2019対応版をリリースいたします。

『SLM (Section List Maker) for Revit Structure』は、「Autodesk Revit 2019」のAdd In コマンドで、「Revit」の構造躯体情報を元に、断面表を自動作図するプログラムです。構造モデルから断面表を作図するため、構造モデルと図面の整合性をとることができます。

■ 特徴

パラメータ名称の異なる各種構造躯体モデルに対応するため、プロパティ対応テーブルを採用しています。

プロパティ対応テーブルを、各種構造躯体モデルで使用しているファミリーのパラメータ名称に修正することにより、断面表を作図することができます。

■ 対応済み躯体モデルデータ

下記の躯体モデルデータに対応したプロパティ対応テーブルは、システムに組み込み済みです。

- 「SSC-構造躯体変換 for Revit 2019 ※1」で変換した躯体モデルデータ
- 「SEIN ST-CNV for Autodesk Revit 2019 ※2」で変換した躯体モデルデータ
- 「SS3 Link 2019 ※3」で変換した躯体モデルデータ
- 「ST-Bridge Link 2019 ※3」で変換した躯体モデルデータ

※1「SSC-構造躯体変換 for Revit2019」は、株式会社ソフトウェアセンターの製品です。

※2「SEIN ST-CNV for Autodesk Revit 2019」は、株式会社N T Tファシリティーズ総合研究所の製品です。

※3「SS3 Link 2019」「ST-Bridge Link 2019」は、オートデスク株式会社の製品です

■ このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社ソフトウェアセンター

Tel : 03-3866-2095

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6階

ホームページ : <http://www.scinc.co.jp/>